



も る すみ と も な り 両 角 友 成 県 議 会 報 告

本会議では一般質問に立ちました

る状況を継続すれば、医療機関・患者・発行事務を担う行政機関のためにもよいと考えるがと、知事のその後の見解を質しました。答弁では、「マイナ保険証は医療DXの基盤となるもので、医療の充実に役立つと考えてある。県としてはマイナ保険証への移行を進め

凍結し、重大な事故が発生したり、大雨により道路の側溝が詰まり大量の雨水があふれ出ていた。このような状態が続ければ重大な災害が発生しかねないため、年間を通して側溝の維持管理が必要と指摘しました。路肩の木障木の処理について、根本的な処理がされておら

路と位置付けている。現時点では完成時期は示せないが、早期工事着手に向けて事業を進める」との答弁でした。私からは最後に、以前は松本・上田間を毎日バスが一往復していた重要な生活道路と紹介し、今一度早期の完成を願うとしました。

マイナ保険証について

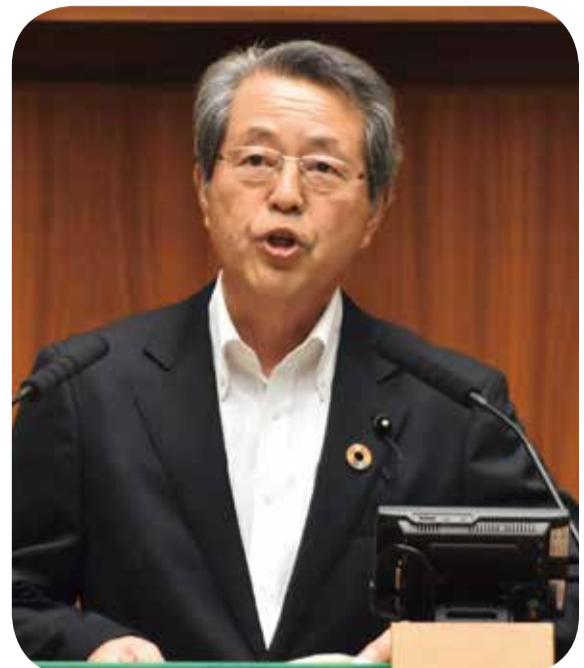
三行国道・県道の 維持管理、整備について

**視覚障がい者の
支援について**

当事者の声を紹介しながら、視覚障がい者のための環境整備を求めました。詳しくは裏面をご覧ください。

る」との事で、私からは偽造マイナによる詐欺被害が相次いでおり、医療の個人情報の漏洩や他人に利用される等、それこそ大変であり、粘り強く現行保険証を残すべきと訴え続けたいとします。

国道143号の松本市会吉工区の改良工事が完了し、会吉工区と直結している青木峠バイパスの工事がこれで弾みがつき、一気に進むのではと



本会議で登壇（6月26日）

ります。ある建設業の方の「一番効果があり、住民から喜ばれる仕事だ」の声を紹介。支障木の伐採等が追い付いていないのは、予算か、担い手不足か、それとも双方か現状と今後の対応方針を質しました。答弁では「枝払いや伐採により安全な通行を確保しているが、予算に限りがあり、結果的にすべての要望に応えきれていない」との事で

農政林務委員会の報告

農政委員會

国が農政の憲法と言われる「食料・農業・農村基本法」の改定をしてしまったことを受け、長野県農業をどうするかの観点で質問。改定は、食料自給率を高めることなどを目的としていたのに、そこを外し、坂本農水相に至っては「自給率が、確実に上がることを言い切ることは困

A portrait of Naoto Kan, a Japanese politician, speaking into a microphone. He is wearing a dark suit, a white shirt, and glasses. A small orange pin is visible on his lapel.

林務委員會

鳥獣害対策を取り上げ、農業被害が年間5億円に及んでいること。ハンターなど担い手が、高齢になり10年もしたらいなくなってしまうのは。獣の埋設処理は、異臭・水源保護の観点から無理がある。と、現状を明らかにし、改善を迫りました。

最近、問題になつてゐる、熊の出没については、せめて錯誤捕獲した熊は、人身事故も発生しております、捕殺やむなしではとしました。



松塩水道用水管理事務所・ 松本市上下水道局を視察（5月23日）



知事への申し入れ（6月14日）

日本共産党県議会報告

No.5 2024年8月 【2024年6月定期議会報告】

ご意見・ご要望をお寄せください。

発行／日本共産党長野県議団 〒380-8570 長野市南長野幅下692-2 長野県議会日本共産党控室
TEL 026-237-6266 (直通) FAX 026-237-6322
E-mail icppnagano@avisi.ne.jp ホームページ <http://www.icppnagano-kengi.jp/>

